

様式第8号（第7条関係）

令和5年3月17日

令和4年度政務活動費収支報告書

駒ヶ根市議会議長 様

会派名 改進の会
経理責任者 宮下 稔

1 収 入 円

科目	金額（円）	収入の内訳
政務活動費	216,000	駒ヶ根市より@108,000×2人分
その他	0	
合計	216,000	

2 支 出 円

科目	金額（円）	支出の内訳
調査研究費	184,211	会派行政視察
研修費	22,540	研修旅費・参加費
広報費		
広聴費		
要請・陳情活動費		
会議費		
資料作成費		
資料購入費	1,540	書籍購入
人件費		
事務所費		
その他		
合計	208,291	

3 差引残額 7,709円

4 添付書類 ①会計簿等の写し
②支出を証する書類（領収書）

令和4年度 駒ヶ根市議会政務活動費(会派:改進の会) 日計簿

No.	日	項目	内容	収入額	支出額	残高	備考
1	4 28	政務活動費	駒ヶ根市より	216,000		216,000	
2	6 29	調査研究費	6/29-30 自治体公共Week旅費		20,317	195,683	宮下稔
3	6 29	調査研究費	6/29-30 自治体公共Week旅費		18,020	177,663	小原晃一
4	7 14	資料購入費	藤里方式が止まらない		1,540	176,123	小原晃一
5	8 25	研修費	第14回全国政策研究集会(オンライン)		3,660	172,463	小原晃一
6	10 13	研修費	10/19 全国議長会研究フォーラム参加費		18,880	153,583	
7	11 17	調査研究費	11/15-17 会派行政視察旅費		145,874	7,709	
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19							
20							
21							
22							
23							
24							
25							
26							
27							
28							
29							
30							
31							
32							
33							
34							
35							
36							
37							
38							
39							
40							
41							
42							
43							
44							
45							
46							
47							
48							
49							
50				216,000	208,291	7,709	

令和4年度 政務活動費集計表（会派：改進の会）

会員名他	宮下稔	小原晃一	合計
------	-----	------	----

1. 収入

科 目	金額		
政 務 活 動 費	108,000	108,000	216,000
そ の 他			
合 計	108,000	108,000	216,000

2. 支出

科 目	金額		
調 査 研 究 費	93,199	91,012	184,211
研 修 費	9,440	13,100	22,540
広 報 費			0
広 聴 費			0
要 請 ・ 陳 情 活 動 費			0
会 議 費			0
資 料 作 成 費			0
資 料 購 入 費		1,540	1,540
人 件 費			0
事 務 所 費			0
そ の 他			0
合 計	102,639	105,652	208,291

差 引 残 高	5,361	2,348	7,709
---------	-------	-------	-------

伝票番号	起案日	会派	経理責任者
1	R4. 4 . 28	改進黨	宮下稔

令和4年度 駒ヶ根市議会政務活動費 収入票				
予算科目	収入	支出	科目	政務活動費
収入金額		216,000 円		
支出金額		円		
内容			相手方	
駒ヶ根市より			駒ヶ根市	

伝票番号	起案日	会派	経理責任者
2	R4. 6 . 29	改進の会	宮下稔

令和4年度 駒ヶ根市議会政務活動費 支出票				
予算科目	収入	支出	科目	調査研究費
収入金額		円		
支出金額		20,317 円		
内容			相手方	
6/29-30 自治体公共Week旅費			JR東日本他	
領収年月日・氏名				
別紙のとおり				

研修計画行程表

1. 研修先 自治体・公共 Week 2022 自治体 DX 展
2. 場所 東京ビッグサイト
3. 期日 2022.6.29 (水) ~30 (木)
4. 行程
1 日目 (29 日)
 - ・ 駒ヶ根 - 茅野 (発 12:39) - 新宿 - 大崎 - 国際展示場 (着 15:14)
 - DX 展視察及び受講
 - 自治体 DX 先進事例 福島県磐梯町 (自治体 DX ゼロイチ)
 - ・ 国際展示場 - 麴町 都内泊2 日目 (30 日)
 - ・ 麴町 - 国際展示場
 - DX 展視察及び受講
 - スマートシティー最前線 経産省 (MaaS 創出)
 - 地域の観光づくり 観光庁 (ポストコロナの観光地域づくり)
 - ・ 国際展示場 (発 14:25) - 大崎 - 新宿 - 茅野 (着 17:07) - 駒ヶ根
5. 政務活動費対象費用
 - 研修費 (参加費) 0 円
 - 研修費 (旅費) 20,317 円 (別添: 旅費計算表)
 - 合計 20,317 円

旅費計算表（駒ヶ根市旅費規則）

2022.6.29-30 自治体・公共Week 2022 自治体DX展 研修

旅行先	旅客運賃 JR等	車賃 (高速バス)	食卓料	宿泊料
東京（1泊）	13,237			7,080

旅費合計	20,317	円
------	--------	---

		旅費計算	政務活動費充当額	
高速代	駒ヶ根IC－諏訪IC	実費	1,480	✓
電車賃	茅野－大崎 往復	実費	10,140	✓
	大崎－国際展示場	実費	340	✓
	国際展示場－麴町	実費	471	✓
	麴町－国際展示場	実費	471	✓
	国際展示場－大崎	実費	335	✓
		旅客運賃JR等	13,237	13,237
宿泊	東京グリーンパレス	実費	7,080	✓ 7,080

1 ご利用明細 [新規ご利用分の取消および全額繰上返済があった場合は、ご利用明細に表示しない場合があります。]

カード種類欄「1」はシェルスターレックスカードを表示しています。

ご利用先など	ご利用日	ご利用金額(円)	今月の ご請求金額(円)	新規ご利用分の 支払総額 (手数料等を含む)(円)
* スーパーセルフレックスアカホ	ハイオク カソリン	53.86	9264	9103
ハイオク還元金額計	3.0円off/ℓ	-161円		
* スーパーセルフレックスアカホ	レギュラー カソリン	22.23	3579	3557
* スーパーセルフレックスアカホ	レギュラー カソリン	20.40	3196	3176
レギュラー還元金額計	1.0円off/ℓ	-42円		
ETCツウコウリヨウキン(ナカ)	入り		1480	1480
ETCトクワリ(ナカ)	イホク		580	580
ラクスル			6492	6492
今月のご利用金額	24,388円			
累計のご利用金額	107,828円			
年会費免除まで	132,172円			
累計期間	4年 3月～ 5年 2月			
※請求書へ新規記載のご利用分が対象です				

お引落口座	ゆうちょ銀行・楽天銀行	その他金融機関	ショッピング「1回払い」「ボーナス1回払い」のご利用分を「分割払い」「リボ払い」に変更できます!	
変更締切日	8月23日(火)	8月24日(水)	※「分割払い」「リボ払い」には所定の手数料がかかります。※ご利用状況によっては、変更いただけません。	
お申込み	<input type="checkbox"/> シェルスターレックスカードWEBサイト http://www.starlexcard.jp 会員ページ[Net Branch] ▶ 昭和シェル石油[Net Branch]ログイン ▶ お支払方法の変更 ※お申込みは変更締切日の20:00まで。ご利用には「Net Branch」のIDが必要です。		<input type="checkbox"/> NICOSコールセンター 0570-025405 または 03-5940-1100 9:00～17:00(無休・年末年始は休み)	A005

一部還元欄に*のあるご利用は、給油量が上限に該当した等で一部が還元対象となったご利用分です。
 還元欄に*のあるご利用は、スタープライズプログラムの還元対象となった給油等の利用分です。

2 リボ払い(キャッシング)のご請求明細

ご利用者欄は「1」ご本人会員様、「2」～は家族会員様を表示しています。

前月繰越残高(円)	新規ご利用額(円)	残高合計	今月の ご請求額元金(円)	手数料/利息(円)	今月の ご請求額小計	翌月繰越残高(円)
					24,388	

[海外ショッピングご利用について] 円換算レートはVisaまたはMaster cardが適用するレートを使用いたします。必ずしもご利用日のレートではございません。また、海外でのショッピングご利用分は適用レートに諸事務処理などの費用として、弊社が定めた2.20%(税込)を加算させていただきます。

差出人: mnriou591117@docomo.ne.jp

送信日時: 2022 年 8 月 25 日 6:11

宛先: Home

件名: Fwd: 06 月 29 日分【申込完了】 申込内容 (JR きっぷ) のご案内

iPhone から送信

転送されたメッセージ:

差出人: えきねっと <reservation@eki-net.com>

日時: 2022 年 6 月 17 日 21:42:07 JST

宛先: [REDACTED]

件名: 06 月 29 日分【申込完了】 申込内容 (JR きっぷ) のご案内

宮下 稔 さま

会員番号: [REDACTED]

この度は、えきねっとをご利用いただきありがとうございます。
お申込みいただきましたきっぷのご用意ができました。

■予約番号

E85207

■申込内容

行きの列車

==基本情報==

乗車日: 2022 年 06 月 29 日

区 間: 茅野(12 時 39 分)→大崎(14 時 59 分)

人 数: おとな 1 人、こども 0 人

==列車情報==

(1 列車目)

列車名: あずさ 2 6 号 (特急)

区 間：茅野(12時39分)→新宿(14時41分)
設 備：指定席
割引等：トクだ値 10%OFF
座 席：11号車 10番 A席
IC 番号：利用無し

==乗車券情報==

区 間：茅野→新宿（山手線内）
期 間：1日間有効

帰りの列車

==基本情報==

乗車日：2022年06月30日
区 間：大崎(14時43分)→茅野(17時07分)
人 数：おとな1人、こども0人

==列車情報==

(1列車目)

列車名：あずさ33号（特急）
区 間：新宿(15時00分)→茅野(17時07分)
設 備：指定席
割引等：トクだ値 10%OFF
座 席：11号車 10番 D席
IC 番号：利用無し

<ご注意>

ご予約と同時に IC カードを連携した場合でも、上記の IC 番号欄が「未登録」表示となります。

予約に連携している IC 番号は、申込完了時に別途送信される「IC カードと座席の連携完了のご案内メール」にてご確認ください。

==乗車券情報==

区 間：新宿（山手線内）→茅野
期 間：1日間有効

■お支払い総額

10,140 円

(内訳) おとな：10,140円 こども：0円

■合計利用ポイント

0ポイント (1人あたり0ポイント)

■最大獲得予定ポイント

50ポイント

※JRきっぷのご利用内容（ご利用方法、商品、列車）に応じてポイント付与率が変わります。適用となる付与率は以下のリンクからご確認をお願いします。

《JRきっぷのJRE POINT付与条件はこちら▼》

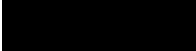
<https://www.eki-net.com/top/point/guide/jrticket.html>


■お支払い方法

クレジットカードでお支払い

■お支払い用クレジットカード情報

愛称名 : 

ブランド : 

カード番号 : 

■指定席券売機用 QRコード（お支払い兼お受取り）

※必ず乗車日当日までに QRコードもしくはお支払兼お受取コードを利用してお手続きをお願いいたします。

「QRコード」は株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



※機種・キャリアによっては、QRコードが正常に表示できない場合がございます。

QRコードが正常に表示されない場合には、本メールに記載されている「受取コード」を入力してお受取りください。

※クレジットカードでお支払いされている場合は、お申込み時に使用したクレジットカードでお受取りいただくことも可能です。

https://www.eki-net.com/top/jrticket/guide/uketori/#headerSub_05

ICカード残額・利用明細
 カード番号: JE*****1231
 残額履歴 (最新 11件)

月日	種別	利用駅	種別	利用駅	残額
0620	現金				*1981
0629	精	臨	国展		*1641
0629	入	臨	国展	出	*1369
0629	入	地	新木場	出	*1170
0629	入	麹	町	出	*1002
0629	入	地	日比谷	出	*1002
0629	物販				*1002
0629	現金				*1298
0630	入	麹	町	出	*1099
0630	入	臨	新木場	出	*827
0630	入	臨	国展	出	*492

2022.10.10 13:54 国谷 駅103発行
 ご利用ありがとうございます。
 (1/1) JR東日本

大崎 - 国展
 $1981 - 1641 = 340$

国展 \rightarrow 麹町
 $1641 - 1369 - 1170 = 272 + 199 = 471$

\leftarrow
 $1298 - 1099 - 827 = 199 + 272 = 471$

国展 - 大崎
 $827 - 492 = 335$

71617

部屋番号 Room No	フリガナ お名前 Name	フリガナ お名前 Name	お部屋料金 Room rate
1215	宮下 裕 様 (M)	宮下 裕 様 (M)	¥ 7,580
到着 arr.	出発 dep.	フリガナ お名前 Name	お預り金 Deposit
5/29	6/30	泊 (泊)	¥ 7,080
名様 Person(s)	泊 Night(s)	Age (才)	助成券 クーポン券 Coupon
			¥ 500
勤務先 Occupation			

- ◆このたびはご利用いただきまして誠にありがとうございます。
ごゆっくりとおくつろぎください。
Thank you for staying with us. Please enjoy your stay.
- ◆レストラン「ジャルダン」のご案内 Restaurant "JARDIN" (B1F)
朝食 (Breakfast) 7:00~9:30 昼食 (Lunch) 11:30~14:00 夕食 (Dinner) 17:00~22:00
- ◆お部屋の鍵 お出掛けの際は必ず、カードキーをお持ち下さい。
(Room Key) ドアを閉めますと自動的に鍵はかかりますので、ご確認下さい。
The door locks automatically. Please take your card with you when you leave the room.
- ◆ご記入頂いた個人情報、旅館業法に基づき取得しております。
当ホテルの業務上使用するものであり、それ以外の目的で使用することはございません。
We will treat the information which you provide strictly. We do not rent, sell, or share personal information with outsiders without your permission.

東京グリーンパレス Tokyo Green Palace

〒102-0084 東京都千代田区二番町2番地 TEL 03 5210 4600
 2, Nibancho chiyoda-ku, Tokyo 102-0084

調査報告書

期 日	令和4年6月29日(水)～30日(木)
出張者氏名	宮下 稔
主たる視察地	目 的
東京ビッグサイト	自治体・公共 Week 2022 住みやすい街づくり
	展示会視察及び基調講演受講 ・自治体 DX 先進事例・スマートシティ最前線
	・地域の観光づくり
<p>自治体 DX 先進事例 自治体DXのゼロイチ 29日16:00～ 福島県磐梯町最高デジタル責任者 菅原直敏</p> <p>DXとは、デジタル技術を理解し使いこなすことでなく、デジタル技術を活用して住民本位の行政・地域・社会等を再デザインすること。</p> <p>デジタルによる業務効率化、省人化、コスト削減=ICT化 デジタルも使って住民本位の行政・地域・社会等を再デザインすること=dX つまり、住民サービスの向上を主な目的として、デジタル技術も用いて新しい価値を生みだしたり仕組みを変えたりすること=X・社会変革が主役。と捉えている。</p> <p>技術の使い方を学ぶのではなく、技術を使って何をしたいか住民起点で考え誰もが自分らしく生きる共生社会を目指す。</p> <p>デジタル変革戦略室=職員4人+最高責任者、システム担当、デザイン担当、地域おこし協力隊員など活性化企業人、庁内移住推進係、東京移住推進係、地域プロジェクトマネージャーの4人。全体で11人の組織。</p> <p>スマートシティ最前線 MaaS 他 30日10:00～ 経済産業省 製造産業局自動車課 ITS・自動走行推進室長 福永茂和</p> <p>スマートモビリティチャレンジ=経産省と国交省が立ち上げた「将来の自動運転社会」への挑戦。新しいモビリティサービスの実証実験により、地域の活性化へつなげる。</p> <p>永平寺町自動運転レベル4の実験、医療と車、グリーン成長戦略、電動化、水素社会への動き。交通安全へダイナミックマップ=車間情報、スマートポールなどインフラ整備実験、実装へ。ソサイエティ5.0。産業構造変革へ。国のSIP=戦略的イノベーション創造プログラムの推進。地域課題に応えるシステムを考えよう。</p>	

地域の観光づくり DMO 他

30日12:00～

観光庁 観光地域推進部観光地域振興課 観光地域づくり法人支援室長 後藤章文

人口減少、観光による新しい消費を生み出す。交流人口増へ。コロナ前から。自らの文化・地域の誇りに気づく。活かす地域資源。都市を避け近隣の観光へ又はワーケーションは今後どうなるか不透明。

当面の政策支援は、観光需要の喚起策、宿泊補助、県民割、全国旅行支援 1泊8000円を実施する。ワーケーションの企業実施率は4%にとどまっている。

観光振興のキーワード。第2のふるさと、観光コンテンツ創出、デジタル化、稼げる地域へ、地域の魅力、コト消費創出、サステイナブル・アクティビティ意識の高まり。宿泊施設の再整備・改修 DMO 推進。

地域資源を生かす取り組みの創出、気づきが大事。

展示から

印刷見積もりミツモザウルス、粗大ごみ画像認識・分類費用提示チャットボット、JOY 弁注文決済システム、勤務管理勤 TA 労、WISH システムコンサルタント・ソフト開発、安否確認アプリ、仕事職員体調管理クラウド、公共施設予約管理システム、AI 手書き文字認識ソフト、施設園芸データ分析ツール、定型業務自動化ロボ、マイナンバーカード業務支援、戦略考案分析、ドローン測量工事概算、サポートチャットボット問い合わせなどなど

駒ヶ根市に生きる・暮すの不便、不都合を DX で快適に。何をしたいか探す目を自分の中に育てよう。

VIP招待券

VIP専用受付にお持ちください

当日受付にて使用



JVRK

a1487620054557a

駒ヶ根市議会
議員
宮下 稔 様



1-06970

2022年6/29(水)~7/1(金) 10:00~18:00 東京ビッグサイト

主催: 自治体・公共Week 実行委員会 企画運営: RX Japan 株式会社

旧社名: リード エグジジション ジャパン

後援(予定): 総務省、全国市長会、全国町村会 特別後援: (一財)地域活性化センター

主催者

よりご招待申し上げます。

特典
申込
締切

6月22日(水)

ID

E1487-S2606333

地域の未来につながる出会いを

自治体・公共 Week 2022

5展で構成

第5回 地方創生 EXPO
第1回 地域防災 EXPO

第2回 スマートシティ 推進 EXPO
第2回 自治体向け サービス EXPO

第2回 自治体DX展

最新情報はWebへ▶ www.publicweek.jp

自治体・公共Week
とは

自治体・公共向けのあらゆる製品・サービスが一堂に出展。

「住みやすい街づくり」「活性化」「業務効率化」につながる日本最大の展示会です。

VIP特典

- ① 基調講演・特別講演の優先受付
- ② VIP専用ラウンジのご利用

全講演の詳細・お申込み(事前申込)はこちらから▶▶▶
www.publicweek.jp/seminar/



注意事項

●VIPご本人様のみお申込みいただけます。お申込みには宛名面記載のIDが必要です。 ●定員になり次第締切ですので、お早めにお申込みください。

公共政策や自治体の取り組み事例が学べる 無料セミナーを連日開催!

講師紹介 (敬称略、順不同)

【受講無料・事前申込制】 定員になり次第 締切

基調講演

ポストコロナにおける地方創生への取り組み
~デジタル田園都市国家構想を軸として~

29日 9:30~10:15

デジタル田園都市
国家構想担当大臣
若宮 健爾



ゼロカーボンシティ実現への取り組み

脱炭素の取組で進める地域の活性化

29日 12:20~12:45

環境省
地域脱炭素推進総括官
上田 康治



新時代の地域活性化戦略

リトルで利取る
~鳥取県からの挑戦~

29日 14:20~14:45

鳥取県
知事
平井 伸治



自治体DXの先進事例

自治体DXのゼロイチ
~人口3,000人の町の挑戦と実践~

29日 16:20~16:45

福島県磐梯町
COO(最高デジタル責任者)
菅原 直敏



スマートシティ最前線

講師選定中 30日
詳細はHPをご覧ください
www.publicweek.jp/seminar/

地域の観光づくり

ポストコロナを見据えた
地域観光づくり(仮)

30日 12:20~12:45

観光庁
観光地域振興部 観光地域振興課
観光地域づくり法人支援室長
後藤 章文



教訓から取り組む地域防災

「防災環境都市・仙台」の挑戦
~復旧・復興から未来へ~

宮城県仙台市
市長
部 和子



自治体DXの推進施策

デジタル構造改革の現状と
今後の展望

7/1 9:30~10:15

デジタル庁
統括官
国民向けサービスグループ長
村上 敬亮



未来を創る地域防災

頻発する自然災害に対する
備えについて

熊本県人吉市
市長
松岡 隼人



スマートシティの先進事例

「スマートシティ会津若松」の
現在地と今後の展望

7/1 14:20~14:45

福島県会津若松市
市長
室井 照平



持続可能な自治体づくり

自治体におけるサステイナブル
コミュニティの実現に向けて

7/1日 10:20~13:20

主催: (一社)日本サステイナブルコミュニティ協会
特別協力: RX Japan(株)

最新情報はウェブサイトへ
ご確認ください

www.publicweek.jp/seminar/

※2022年3月28日現在。セッションの録音・撮影は一切禁止させていただきます。都合により講師、プログラムに変更がある場合がございます。掲載枠上、講師の所属・役職を省略している場合がございます。あらかじめご了承ください。

コロナ対策を
徹底して実施

マスク着用の徹底



全参加者の検温



看護師が常駐



手指の消毒



常時換気



詳細は▶ www.publicweek.jp/measures/

会場レイアウト、詳細は裏面へ▶▶▶

伝票番号	起案日	会派	経理責任者
3	R4. 6 . 29	改進の会	宮下稔

令和4年度 駒ヶ根市議会政務活動費 支出票				
予算科目	収入	支出	科目	調査研究費
収入金額		円		
支出金額		18,020 円		
内容			相手方	
6/29-30 自治体公共Week旅費			伊那バス他	
領収年月日・氏名				
別紙のとおり				

新宿～伊那飯田線
(窓口2枚回数券)

窓口2枚回数券(表紙)

Shinjuku Expressway Bus Terminal
バスタ新宿(南口)

Inabus Komagane Garage
伊那バス駒ヶ根車庫

¥7,600

有効期限: 2022年07月28日まで

運輸機関: 共通

この表紙ではご乗車になれません!

駒ヶ根営業所 2022.06.29発行

No:0005615027

伊那バス株式会社

インターネット予約もどうぞ
<https://www.highwaybus.com>

※注意: 高熱や日光に長時間当てないでください

領 収 書

No. 060648 精-03 22/06/29 16:38

部屋番号 1002

ご滞在期間 2022/06/29~2022/06/30

コハラコウイチ 様

ご請求額	9,400円
ご入金額	10,000円
おつり	600円

上記金額を現金にて領収致しました

ご利用明細

室料	9,400円
合計	9,400円

※上記金額には消費税が含まれております。

ホテルサンルートプラザ新宿

[TEL] 03-3375-3211
[FAX] 03-5365-4110

発行元: 株式会社相鉄ホテルマネジメント

印紙税申告納
付につき横浜中
税務署承認済

領収証 様

ご利用日付 2022年06月30日

時刻 08時26分

取引内容: 乗車券類
購入金額 金510円

税務署承認済 付につき横浜中 印紙税申告納	お支払方法 内訳
	現金 金510円

伝票番号: 29054

- この領収証は大切に保存してください。
- ご利用ありがとうございます。

新宿駅 券606発行
JR東日本



x2 = 1020

新宿 → 国際展示場

2022/06/30(木) 08:00 出発

08:00発 → 08:30着 総額 510円 (切符利用)

所要時間 30分 乗車時間 26分 乗換 0回 距離 17.3km

	経路	乗車位置	運賃	指定席/料金	距離
	○ 新宿	1番線発			
08:00-08:12 12分	 JR 埼京線(りんかい線直通新木場行)	3・8号車	170円		8.6km
停車4分	○ 大崎 <<降車不要>>				
08:16-08:30 14分	 私 りんかい線(新木場行)		340円		8.7km
	○ 国際展示場	2番線着			

記号の説明

△ … 前後の時刻表から計算した推定時刻です。

() … 徒歩/車を使用した場合の時刻です。

調査報告書

期 日	令和4年6月29日(水)～30日(木)
出張者氏名	改進の会 小原 晃一
主たる視察地	目 的
東京ビッグサイト	自治体・公共 Week 2022 住みやすい街づくり
	展示会視察及び基調講演受講 ・スマートシティ最前線 ・地域の観光づくり
	・教訓から取り組む地域防災
<p>GP-4：スマートシティ最前線 6/30 10:00～</p> <p>「スマートシティ実現に向けた地域新MaaS創出推進事業の現状と今後の方針」 経済産業省 製造産業局自動車課 ITS・自動走行推進室長 福永茂和</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スマートモビリティチャレンジは、地域と企業がテを取り合った挑戦を促すため、2019年4月に経済産業省と国土交通省の協働で立ち上げたプロジェクト。 ・地域における移動課題の解決や経済活性化を目指すため、以下4つのコンセプトを掲げ全国での取り組みを後押ししている。「地域社会における公共交通を便利に」「ITのちからで地域交通の維持」「ヒトもモノもサービスも運ぶ車」「自動走行技術をもっと身近に」 ・実証実験例として、*永平寺町でのレベル4の自動運転 (ROAD to the L4 プロジェクト) *伊那市での医療X車 (医療診療) *帯広市でのマルシェ買い物サービスの提供*仙台市、春日井市、室蘭市、入間市、三豊市、日立市などの地域実証事業の紹介。 ・スマートモビリティチャレンジプロジェクト推進協議会も同時に立ち上げ、グリーン成長戦略の実践 (自動車電動化、水素社会、燃料のCN化事業など)、2兆円規模のグリーンイノベーション基金活用の自動車の全個体電化、モビリティ社会の構築を目ざすとのこと。 ・デジタル田園構想とも歩調を合わせ、横断的データの連携のもとに次期SIP (改革創造プラン) の設定も構築してゆく方針とのこと。 <p>#当市の地政学的見地からも、他の実証事例を参考にしながら、移動診療・協働輸送・移動販売・交通と福祉の連携を重点課題に関連事業者を巻き込んだ駒ヶ根版モビリティ社会を早急に模索し、より実現可能な実証実験を実施する施策展開が必要である。</p>	

GP-5: 地域の観光づくり 6/30 12:00~

「ポストコロナを見据えた観光地域づくり」

観光庁 観光地域振興部観光地域振興課観光地域づくり法人支援室長 後藤章文

- ・コロナ禍により観光交流人口の変化が著しく、訪日外国人旅行消費額が、2019年の4兆8,000億円から2020年で7,400億円に大幅ダウン。
- ・観光庁としては、「GO to トラベル」事業により全国の旅行支援を実施して(認識済)、稼げる地域の観点から宿泊施設・観光地の再生や地域関係者の一体性の構築、観光コンテンツの創出、消費の拡大に努める。
- ・国の支援として、「第2のふるさとづくり」や廃屋撤去しふるさとづくりに上限1億(2分の1補助)予算額1,000億を予定している。
- ・全国の実践例として、山梨県北杜市「第2のふるさとづくり」(滞在コンテンツ創出、ヤド・マチ環境整備、アシ移動の確保)の紹介。

当市の観光地再生には、「地元の文化や伝承、歴史を再認識し誇りの醸成」と共に「当たり前の日常生活や会話を通して客の琴線に触れる地域資源の提供」が重要と考察。

地域資源と住民と事業者並びに産業との統一性のある連携と事業の創出が課題。

駒ヶ根版「クアオルト」の実践は、菅ノ台・観光地にマッチしていると再認識す。

GP-6: 教訓からの取り組み地域防災 6/30 14:00~

「防災環境都市・仙台」の挑戦~復旧・復興から未来へ~

宮城県仙台市 市長 郡 和子

- ・平成27年3月14日から18日まで「第3回国連防災世界会議」が、仙台市において開催された。シンポジウム、展示に延べ15万人以上が参加。この会議の成果文書で採択された「仙台防災枠組」の冠都市として震災の経験・教訓に加えて、世界の防災・減災に貢献してゆく模範都市に認定され、「防災環境都市・仙台」を宣言。
 - ・防災の取り組みや復興事業において、特に市民の方々と協働した「コミュニティレベルでの減災」「その為に行動する人づくり」を国連が高く評価。
 - ・「仙台市基本計画2021~30」においては、防災・快適・脱炭素の3要素を枠組に据えSDGsを目標に、グリーンインフラ事業を活用して防災+環境+都市造りを計画。「未来の杜:せんだい」イベントを令和5年4月~6月に予定。
 - ・実績として、1:電源確保と多重防御を主眼にした「避難所運営マニュアルの策定」、2:女性が2割参加の市地域防災リーダーの育成と全小中学校での防災教育の実践・副読本作成、3:市民参加による防災共助と学生・子供の防災訓練参加、等々。
- # これからの防災視点として*テクノロジー+ビジネス+防災=BOSAITECHや「知識—創造—展開—つながるの4つの和」、「住む、訪れる、働く都市づくり」の意識共有の重要性を仙台市から学ばれる。

<展示から>

- ・「いつも」使える安否確認アプリ=Metell LIFE。施設園芸データ分析ツール、公共施設予約システム、=WISH-SC。地域観光のDXソリューション=(株)フェズ。遊休資産の活用=青山デザインフォーラム。ドローン測量・現地管理システム=KUMIKI。等々。# 駒ヶ根市の未来ビジョンの構想に役立つシステムは何かを探る。

併催セミナー プログラム

公共政策や自治体の取り組み事例が学べる無料セミナーを連日開催!

自治体・公共Week 基調講演

GP-K 地方創生への国家施策

ポストコロナにおける地方創生への取り組み
～デジタル田園都市国家構想を軸として～

6月29日[水]
9:30～10:15



デジタル田園都市国家構想担当大臣
若宮 健爾

[受講無料・事前申込制] 定員になり次第 締切

詳細・申込みはこちら▶

www.publicweek.jp/seminar/



自治体・公共Week 特別講演

GP-1 ゼロカーボンシティ
実現への取り組み

6月29日[水]
12:00～12:45

脱炭素の取組で進める
地域の活性化



環境省
地域脱炭素推進総括官
上田 康治

GP-2 新時代の
地域活性化戦略

6月29日[水]
14:00～14:45

リトルで利取る
～鳥取県からの挑戦～



鳥取県
知事
平井 伸治

GP-3 自治体DXの先進事例

6月29日[水]
16:00～16:45

自治体DXのゼロイチ
～人口3,000人の町の挑戦と実践～



福島県磐梯町
CDO(最高デジタル責任者)
菅原 直敏

GP-4 スマートシティ最前線

6月30日[木]
10:00～10:45

講師選定中

詳細はHPをご覧ください
www.publicweek.jp/seminar/

GP-5 地域の観光づくり

6月30日[木]
12:00～12:45

ポストコロナを見据えた
地域観光づくり(仮)



観光庁
観光地域振興部 観光地域振興課
観光地域づくり法人支援室長
後藤 章文

GP-6 教訓から取り組む
地域防災

6月30日[木]
14:00～14:45

「防災環境都市・仙台」の挑戦
～復旧・復興から未来へ～



宮城県仙台市
市長
郡 和子

GP-7 自治体DXの推進施策

7月1日[金]
9:30～10:15

デジタル構造改革の現状と
今後の展望



デジタル庁
統括官
国民向けサービスグループ長
村上 敬亮

GP-8 未来を創る地域防災

7月1日[金]
12:00～12:45

頻発する自然災害に対する
備えについて



熊本県人吉市
市長
松岡 隼人

GP-9 スマートシティの
先進事例

7月1日[金]
14:00～14:45

「スマートシティ会津若松」の
現在地と今後の展望



福島県会津若松市
市長
室井 照平

地域の未来につながる出会いを

自治体・公共Week 2022

VIP

地域の未来につながる出会いを

自治体・公共Week 2022

VIP

自治体・団体
Government, Assoc.

自治体・団体
Government, Assoc.



2160261

入場者バッジ Visitor Badge

会期: 2022年6月29日[水]～7月1日[金] (3日間有効)

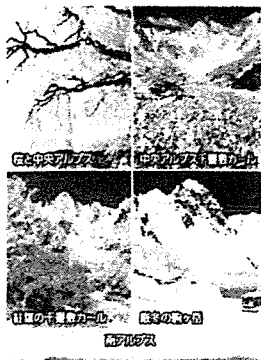
Dates: June 29[Wed]-July 1[Fri], 2022 (Valid for 3 days)

本バッジで自治体・公共Week、Japan Event Weekにご入場いただけます。

This badge is valid for entry for Government & Public Sector Week Japan and Japan Event Week.

● 本展示会では入場者バッジおよび出展者バッジにバーコード・システムを採用しております。出展者のブースでバッジ記載のバーコードを読み取られた場合は、当該出展社より直接ご連絡がいく場合がありますので、ご了承ください。

● These exhibitions adopt a barcode system on visitor badges and exhibitor badges. Please note that the exhibitors who scanned your barcode at their booths may contact you directly.



駒ヶ根市議会議員

教育民生建設委員会
広報広聴委員会



小原 晃一
KOHARA KOICHI

伝票番号	起案日	会派	経理責任者
4	R4. 7 . 14	改進の会	宮下稔

令和4年度 駒ヶ根市議会政務活動費 支出票				
予算科目	収入	支出	科目	資料購入費
収入金額		円		
支出金額		1,540 円		
内容			相手方	
藤里方式が止まらない			(株)ニシザワベルシャイン駒ヶ根店	
領収年月日・氏名				
別紙のとおり				

年
月 日

資料購入費

領 収 書

No. 008366-0449-4784

2022年07月14日

引 残 高

年
月 日

小原 晃一 様

消費税

140円を含む。

¥1,540-

但し、

として上記正に領収いたしました。

「藤里才武」が止まらない。 菊地幸中み著・萌書房

株式会社ニシザワ
ベルンヤイン駒ヶ根店
長野県駒ヶ根市赤穂1568
電話：0265-82-2111

※取寄品は必ず在庫確認の旨は
印刷面を内側に折り紙をお願いたします。

***** 領収書明細 *****

領収書発行番号 0449

金客員 ¥1,540

003439本・雑誌 ¥1,400

小計 ¥1,400

(外税10%対象額 ¥1,400)

外税額 10% ¥140

買上点数 1点

合計 ¥1,540

お預り ¥1,550

(内消費税等 ¥140)

お釣り ¥10

軽印は軽減税率対象商品です。

顧客No. 2111000000329823

本日対象額 ¥1,400

前回累計ポイント 299 P

本日ポイント 7 P

累計ポイント 306 P

伝票番号	起案日	会派	経理責任者
5	R4. 8 . 25	改進の会	宮下稔

令和4年度 駒ヶ根市議会政務活動費 支出票				
予算科目	収入	支出	科目	研修費
収入金額		円		
支出金額		3,660 円		
内容			相手方	
第14回全国政策研究集会(オンライン)			自治体議員政策情報センター・虹とみどり	
領収年月日・氏名				
別紙のとおり				

振替払込金受領証・振替受付票

総合

取扱年月日	04-08-25	取扱時刻	15:05	摘要	
取扱店番号	11022	処理通番	N065	被代行店番号	

請求種別

電信払込み

受取先
口座番号 [REDACTED] お受取人
おなまえ 自治体議員政策情報センター・虹とみどり 様

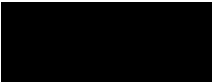
送金元
口座番号 [REDACTED] ご依頼人
おなまえ コハラ コウイチ 様

送金金額 *3,000 円 料 金 *660 円 特殊取扱料金 円

合計金額 *3,660 円

通知番号桁数 桁 払出明細番号 号 受入明細番号 1 号

ご依頼人おとところ



ご注意

- この受領証(受付票)は、お取扱いの証拠となるものですから大切に保管してください。
- 口座番号の先頭の数字が「0」の場合は振替口座、「1」の場合は総合口座です。
- 料金には、消費税が含まれています。

(取扱店)

印紙税申告納
付につき廻町
税務署承認済

(お客様控え)

千代田区丸の内2-7-2 〒34630(2021.10・SCP)

JP BANK ゆうちょ銀行

全国政策研究集会

2022 IN 静岡



大井川(静岡市大井川上流)の風景

8/20(土) 8/21(日)
静岡市民文化会館

参加申込み
締切り
7月末
オンラインは
当日まで

コロナ危機、気候危機、ロシアのウクライナ侵略の中で 分権・自治・分散型社会を考える

基調講演

「リニア巨大プロジェクトと大井川の水、南アルプスの自然」
難波喬司さん (約静岡農園知事)

基調講演

「議会改革とジェンダー平等・民主主義」
三浦まりさん (上智大学法学部教授)

分科会1 少数派議員への懲罰と本来の地方議会のあり方を問う

江藤俊昭さん (大正大学社会学部教授)
上原公子 (元国立市長)
福嶋清彦 (中央学院大学社会学部准教授・元藤原市長)
報告：山下美穂子 (沼津市長)、江本浩二 (沼津市長)

分科会2 AIを活用した分散型社会の構想と リニアがめざす「メガポリス構想」

濱田幸二さん (株式会社日立製作所 研究開発グループ 先端AIイノベーションセンター/主任研究員)

分科会3 有機農業で変える地球の未来

～「みどりの食料システム戦略」を考える～
吉田淳さん (NPO法人しずおかオーガニックウェブ(SOW))

分科会4 気候危機～循環型社会を考える～

新田智也さん (特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 所長)
廣田潤さん (静岡市環境局グリーン政策室)


参加費(1日でも2日でも)

- 政策情報センター会員議員 — 5,000円
- 非会員議員(区市議・都道府県議) — 10,000円
- 首長 — 5,000円(協賛費)
- 小規模自治体議員(5万人以下) — 3,000円
- 町村議(会員、非会員問わず) — 3,000円
- 一般 — 1,000円
- 学生 — 無料

※オンラインの場合も参加費は同じです。

申し込み方法

右QRコードから
お申し込みください。



**参加申込み
締切り
7月末**

オンラインは当日まで
お申し込み頂けます。

静岡市民文化会館

〒420-0856 静岡市葵区駿府町2番90号
TEL: 054-251-3751 FAX: 054-251-9219
<https://www.scch.shizuoka-city.or.jp/>



電車

- ・ 東京駅・名古屋駅から東海道新幹線ひかり号でJR静岡駅まで約1時間
- ・ 新大塚駅から東海道新幹線ひかり号でJR静岡駅まで約2時間
- ・ JR静岡駅北口より徒歩26分・タクシーで10分。静鉄バス利用して10分
(「市民文化会館入口」下車。バス停より徒歩1分)
- ・ 静岡鉄道新静岡駅又は白告町駅より徒歩10分

バス

- JR静岡駅北口バス乗り場より、下記の路線をご利用下さい。
- 【5番のりば】こども病院線、唐瀬線、上足洗線
- 【6番のりば】水梨東高線、亀爪山線、東部団地線、北街道線
- 静岡駅前 → 新静岡 → 市民文化会館入口 (バス停より徒歩1分)

お車

- 東名静岡ICより約25分
- ※お車でお越しの際は、静岡市民文化会館の駐車場又は近隣の駐車場をご利用下さい。
- ※なるべく公共の交通機関をご利用いただきますようご協力をお願い申し上げます。

参加のお申し込み、お問い合わせは

自治体議員政策情報センター
虹とみどり
<http://www.greens.gr.jp/jouhou/index.html>
〒700-0971 岡山市北区野田5-8-11かつらぎ野田ビル2F
自治体議員政策情報センター 虹とみどり
電話 086-244-7723 Fax 086-244-7724
jichitaigiinjouhou@gmail.com

第14回 全国政策研究集会 2022 静岡

コロナ危機、気候危機、ロシアのウクライナ侵略の中で
分権・自治・分散型社会を考える

8/20 土曜日 受付 12:30~

挨拶
12:50~
上原公子さん
(元国立市長、自治体議員政策情報センター長)

基調講演 リニア巨大プロジェクトと大井川の水、南アルプスの自然 13:00~14:20

難波喬司さん (前静岡県副知事)

静岡県は2018年にリニア中央新幹線南アルプストンネル工事を推進するJR東海に対して、8市2町の62万人に影響する大井川の水の減少、日本列島の屋台骨・南アルプスの生態系への影響をテーマに47項目の公開質問状を提出し全面情報公開のもと県環境保全連絡会議を開催してきた。環境影響評価のずさんさが明らかになり1都6県の中で静岡県だけが竣工できていない。一方コロナ禍、テレワークなど従来の生活労働スタイルの変化、分散型社会の可能性によりリニア新幹線の必要性そのものへの疑問が拡大している。静岡県の考え方を媒介にリニア巨大プロジェクトの是非を考える。



難波喬司

基調講演 議会改革とジェンダー平等・民主主義 14:30~16:00

三浦まりさん (上智大学法学部教授)

カリフォルニア大学バークレー校にてPh.D. (政治学) 取得。
東京大学社会科学研究所共同研究員を経て現職。
専門は現代日本政治論、憲法論、ジェンダーと政治。

議会で多数派による少数派排除は、多様性を重視する議会の自発行為である。特に女性議員が被りやすいハラスメントやいじめの実態と防止に向けて、市民に開かれた議会への改革が求められる。多様性を重視する議会にこそジェンダー平等と民主主義を取り戻す必要がある。



三浦まり

1 分科会 16:30~18:30 少数派議員への懲罰と本来の地方議会のあり方を問う

江藤俊昭さん (大正大学社会共生学部教授)

上原公子 (元国立市長)
福嶋浩彦 (中央学院大学社会システム研究所教授・元我孫子市長)
報告：山下富美子沼津市議、江本浩二沼津市議



江藤俊昭



上原公子



福嶋浩彦

静岡県内の議会で実際に起きた事案を問題提起とし、全国で起きている少数会派議員への「懲罰」、多数派による少数派への抑圧事件を取り上げる。首長と議会の馴れ合い、少数派の排除、議論しない議会など、地方議会は本来の使命を果たしているのだろうか。議会のあり方、議会事務局の役割、市民やメディアとの関係などを議論する。

2 分科会 16:30~18:30 AIを活用した分散型社会の構想と リニアがめざす「メガポリス構想」

福田幸二さん (株式会社日立製作所 研究開発グループ 先端AIイノベーションセンタ/主任研究員)

京都大学こころの未来研究センターと日立製作所研究開発グループによるAIを活用した政策提言とコロナパンデミックが勃発した状況における課題としての「密を避ける」は「都市集中型社会」から「地方分散型社会」への転換の必要性という点で大きく重なっている。ただ、AIは手段であって目的ではない。この観点をもちながら、2050年に向けた2万通りの未来シミュレーションから人口、地域を持続可能性や格差、健康、幸福の分野での東京一極集中でない多極分散型社会、またリニア新幹線によるメガポリス構想について考える。



福田幸二

8/21 日曜日 受付 9:15~

3 分科会 9:30~11:20 有機農業で変える地球の未来 ~「みどりの食料システム戦略」を考える~

吉田茂さん (NPO法人しずおかオーガニックウェブ(SOW))

農水省が2021年に発表した「みどりの食料システム戦略」。2050年までに農林水産業のCO2ゼロエミッション化、有機農業の面積を100万ha (全体の2.5%) に拡大といった14の目標が掲げられている。有機農業は気候危機の打開策になるか。パンデミック危機対応にはコミュニティでの連帯経済や地方自治と食料主権がカギとなる。地方自治体での有機給食、公共調達にも期待が高まる。



吉田茂

4 分科会 9:30~11:20 気候危機~循環型社会を考える~

飯田哲也さん (特定非営利活動法人 環境エネルギー政策研究所 (ISEP) 所長)
廣田潤さん (静岡市環境局グリーン政策室)

気候危機とエネルギーにおいて、EUタクソノミーが天然ガスと原子力発電を移行期に必要としました。またロシアのウクライナ侵攻の影響も懸念されます。国内においては、国のエネルギー政策や自治体も含めた地球温暖化防止対策の実効性が問われます。そこで、太陽エネルギーへの転換を必要条件とした持続可能な社会に変えていく、その可能性を考えます。



飯田哲也



廣田潤

オプションツアー

浜岡原子力発電所の現状と取組みを視察する

浜岡原発が停止してから11年。中部電力においては津波・重大事故への安全対策と1・2号機の廃炉作業や新規制基準への対応が行われています。原発敷地内施設、防波壁やPR館などを見学予定。(必要書類あり)

8/19 (金)

集合 12:00 (JR掛川駅南口)
開演 13:10 (2時間半)
解散 15:40
解散 16:30 (JR掛川駅南口)
参加費 5,000円
定員 20名
申込締切 7月31日まで

南アルプス・リニア建設予定地を訪問する

南アルプスリニアトンネル工事が静岡県で大きな政治争点となっています。雄大な自然、林道整備、360万㎡の残土置き場、大井川の水源地への影響など現地でも市民団体の方からお話を聞きます。

※貸し切りタクシーで往復12時間、長距離ツアーになります。途中下車できません。

8/22 (月)

集合 6:30 (JR静岡駅)
解散 18:30 (JR静岡駅)
参加費 15,000円
定員 10名
申込締切 7月31日まで



※写真、動画などは東京の別荘にありませぬ。

『第14回全国政策研究集会 2022 in 静岡』オンライン研修

令和4年8月20日(土)・21日(日)

(1) 8/20 14:30~16:00

基調講演「議会改革とジェンダー平等・民主主義」三浦 まり(上智大学法学部教授)

* 視点 議会で多数派による少数派排除は、多様性を重視する議会の自殺行為である。特に、女性議員が被りやすいハラスメントやいじめの実態と防止にむけて、市民に開かれた議会への改革が求められる。多様性を重視する議会にこそジェンダー平等と民主主義を取り戻す必要がある。

講演の基礎に、「候補者男女均等法」がある。この法律は「衆議院、参議院及び地方議会の選挙において、男女の候補者の数ができる限り均等となることを目指すことなどを基本原則とし、国・地方公共団体の責務や、政党等が所属する男女のそれぞれの公職の候補者の数について目標を定める等、自主的に取り組むよう努めることなど」を定めている。

1) 現状分析

1. 「政治学」が、有権者に理解されていない。
2. 議員が優越性を理解せず、逆にマウンティングをする加害者も、議員もいる。
3. 議員による行政職員や記者等に対してハラスメントが行なわれているが、事実認定が困難で、司法の介入の是非も問われる。
4. ハラスメントに関しては、密室において、多数派が少数派に圧力をかけ、欠席裁判的に除籍などの措置をとる事例もあり、事実認定、弁明機会、透明性の確保、丁寧な説明が必要である。自浄性が明確にされることが重要となる。
5. 多数派がハラスメント条例を重用・武器にし、少数派の懲罰にあたる事例もある。
6. 政党は、議員を懲罰することが可能であること。

2) 全国の対策事例

1. 福岡県では、相談窓口を県に設置し、各市町村が対応している。議会に一つではなく、広域での窓口活用もある。
2. 三重県では、広域の人権救済機関として、「人権擁護局」を設置し対応している。
3. 静岡市では、「議員には、雇用主がない。市民が雇用主である。」との考えから、司法の力で国会改革をすべきとの要望を国に出している。

3) 今後の課題

1. 議員はもちろん、住民に対するハラスメント研修も必要である。
2. 大学・企業でハラスメントに関する専門性を習得した人材が担当する「相談窓口」の設置が重要となる。
3. 相談窓口の充実を図り、第3委員会が判断する体制の整備が急務である。
4. 予防策として、各自治体において仮称「ハラスメント禁止条例」を理念条例として制定し、立法事実を啓蒙してゆく必要がある。

4) 私的考察

1. 議員の資質として、「ハラスメントの本質の理解」が前提条件となること。
2. 仮称「ハラスメント禁止条例」の制定、倫理委員会の設置、定期的研修が必要である。

(2) 8/20 16:30~18:30

#第2分科会『AIを活用した分散型社会の構想とリニアがめざす「メガポリス構想」』 福田幸二
(株)日立製作所 研究開発グループ 先端AIイノベーションセンター/主任研究員

*視点 京都大学こころの未来研究センターと日立製作所研究開発グループによるAIを活用した政策提言とコロナパンデミックが勃発した状況における課題としての「密を避ける」は、「都市集中型社会」から「地方分散型社会」への転換の必要性という点で大きく重なっている。ただ、AIは手段であって目的ではない。

1) 京大と日立によるEBPM (証拠に基づく政策立案) について

1. 日立・京大ラボ2016では、地方分散型と都市集中型は、2027以降混じることはなく、地方分散型が必要とされると位置づける。
2. 政策立案において、優先すべき政策課題、リリース配分を決定すること。
3. 地方分散型へ誘導するには、環境課税の導入や地方公共交通の充実が課題となる。
4. 2017年、定常型社会の提唱者・京大こころの未来センター所長：広井良典氏「2050年の日本の持続可能性についての政策提言」を発表。
5. 2018年、「AIを活用した長野県の未来に関するシュミレーション」として、リニア開通を前提とした「全県総合政策」「地域個別政策」でAI統計データを用いて提言した。
6. 情報収集(課題の中の正と負の因果の洗い出し)から不確実な情報の整理を行ない選択(①シナリオ列挙②関係性検討③要因検討)、さらに戦略(しあわせ信州創造プラン→シナリオ作成→地域経済循環や支援の政策提言)を立て、事業を実施していく。
7. 長野県の事業に対して税収、雇用、地域エネルギー等の政策提言し、持続可能な共生社会の構築を目指す。
8. 政策発表では、不確実な状況の元でも、各選択肢のメリット・リスクを示す事で理解を得る。

2) 伊那谷の現状分析

1. 伊那谷は、交通手段は先ず、JR東海の飯田線が辰野から豊橋まで走る。定住型地域であり、「地域力」や暮らしを見ると、高速バスの力を借りている現状で、リニア開通により、地域が衰退してゆく可能性がある。
2. 鉄道を利用し、地域経済を輸送、通勤、レジャー、観光に再寄与する「開かれたローカライゼーションモデル」を構築する必要がある。

3) 政策への考え方とAIの活用について

1. 社会・環境・経済価値の3つのシナリオをどう同時に創出するのか。また、各指標を達成するため、どのシナリオを持つのか、行政と市民、議会が十分に審議することが重要である。
2. 地方自治体は、実現可能なシナリオの列挙を行ない、社会モデルの違いを比較議論する。誰もが自分の意見(政策)を説得力のある形で発信できる体制が必要である。
3. 政策提言には、シビックプライドの止揚が条件となり、蓄積したAIデータを議会や政治の場において、市民に議論・検証してもらう局面が創出されるべきである。

4) 私的考察

1. 今後、蓄積されたAIデータを元に、自治体の政策決定が成されてゆく状況が遅かれ来ると推測するが、大前提は、多様な市民が「生きるに心地よいどんなまちを作りたいか」による。

(3) 8/21 9:30~11:20

#第3分科会『有機農業で変える地球の未来～「みどりの食料システム戦略」を考える～』吉田茂
<静岡産業大学非常勤講師、NPO法人しずおかオーガニックウエブ(SOW)>

*視点 農水省が2021年に発表した「みどりの食料システム戦略」では、2050年までに農林水産業のCO2ゼロミッション化、有機農業の面積を100万ha(全体の25%)に拡大といった14の目標が掲げられている。有機農業化は気候危機の打開策なるか。

1) 農業生産から見る地球の現状

1. 熱帯雨林の開発により、他国消費者の需要に、アマゾンでは、大豆生産を拡大、インドネシアでは、パーム油の生産拡大が顕著である。また、大規模家畜生産の影響もあり、この為、全人的起源のCO2排出量は、農業で11.9%(62億t)、林業で11.1%(58億t)農林業で計23%、約4分の1を占めている。
2. ハーバー・ボッシュ法=窒素と水素を触媒に用いて直接アンモニアを合成する方法(アンモニアの工業的製法)により、空気中の窒素を固定化して「空気からパンを作ること」が可能である。

2) 世界のオーガニック市場の現状

1. 有機食品の月間購入額は、スイスでは39,936円、日本では1,408円で、EU諸国の面積は、スイスの約2倍で、日本は、EUの約1.4%のみで、面積もマーケットも低い現状。
2. 国別有機食品の消費は、デンマークでは国全体の18%が、スイスでは、13%に上り、2020年、デンマークの購入理由は、①残留農薬が少ない ②動物福祉の向上 ③より良い環境と良い飲み水 ④持続可能のため ⑤高品質な食品である ことが挙げられている。意識が高い。
3. 日本では、面積に応じて生産者支援を行なっているが、デンマークの有機農業振興施策は、消費者側へのアプローチ=個々のマーケットへゆき有機農業生産物の収穫時期、農産物の品質、等を消費の現場で消費者にアピールする政策を実施している。

3) 農水省「みどりの食料システム戦略」(R3, 5月)とは

1. 有機農業面積では、2017年23,500ha, 2030年63,000haを2050年には、全体の25%の100万haに拡大するもので、毎年8%の増加がないと達成できない。
2. 2030年~50年の20年間で年15%の増加が必要。吉田講師は歓迎する。有機農業の爆発的な拡大を目指し、ゼロカーボン・地球温暖化対策として、「我々が達成するには、どうするかを考えることが重要」と説く。2040年には「次世代有機農業技術の確立」が必要と加える。

4) 今後の日本の有機農業への提言

1. 「有機農業推進法」に基づき、有機食品の購入など国民運動の展開と市場の創出、輸出促進が鍵となる。静岡茶は、2013年→2017年にかけて3倍に輸出が伸び有機栽培が増加した。
2. オーガニック農業生産に関わる課題=コスト・時間・手間を支援する体制の構築とエビデンスの開示が重要となる。ハードルが高いから、アウトではない。意識改革が根本的に必要である。
3. オーガニックマルシェやオーガニック学校給食等の取り組みより、市民や保護者の意識醸成と生産側と同時に消費側にも公的支援をしてゆく必要がある。

5) 私的考察

1. 農水省の「絵に描いた餅」と一笑せず、パンデミック禍の中、自治体として生産拡大により、学校給食や新たな市場の開拓、公共・民間調達の可能性を追求する必要があると考える。

伝票番号	起案日	会派	経理責任者
6	R4. 10. 13	改進の会	宮下稔

令和4年度 駒ヶ根市議会政務活動費 支出票				
予算科目	収入	支出	科目	研修費
収入金額		円		
支出金額		18,880 円		
内容			相手方	
10/19 全国議長会研究フォーラム参加費			東武トップツアーズ	
領収年月日・氏名				
別紙のとおり				

第17回全国市議会議長会研究フォーラム in 長野

令和4年9月27日

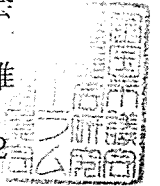
宮下 稔 様

参加費の代行收受

第17回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

委員長 清水 富雄

東京都千代田区平河町2-4-2



第17回全国市議会議長会研究フォーラムの参加費の代行收受につきまして
は、東武トップツアーズ株式会社に業務委託（委任）しておりますので、お手
数をおかけいたしますが、下記の銀行口座に振り込みをお願いいたします。

記

1. 振込先銀行



2. 口座名義

東武トップツアーズ株式会社

※振込人の頭に 3510 を入力してお振込み下さい

※参加費は1人につき 9,000 円とな

しんきん キャッシュサービスお取扱明細票
 毎度ご利用いただきありがとうございます。
 ●お取引の詳細は下記のとおりでございます。
 ●この明細票は取引額に現金自動預金機専用通帳に振り込み保証してください。

お取扱日	04 10 14	お取扱店番・受付番号	1396008リ-0165
カード発行金融機関-店番-科目-口座番号			
お取扱金額	15,000	お取引金額	9,000*
お取引内訳	振込	手数料	¥440
時刻	09:21	お取引後残高	*****
説明コード	*****		

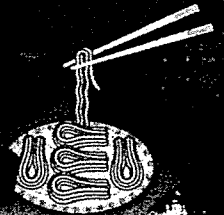
ご案内及びお振込明細
 トラブトップツアーズ様
 お取り 560*
 ミヤタ ミル様

印紙税申告納
 税務署承認済
 ALPSHIN BANK
 アルプス中央信用金庫

●お取引金額をお確かめください。

第17回

全国市議会議長会 研究フォーラム



in 長野

令和4年
日時 10月19日(水) 13:00~
(受付11:30~)
20日(木) 9:00~
(受付8:30~)

《大会テーマ》
デジタルが開く
地方議会の未来

銭池(写真)

場所 **ホクト文化ホール**
(長野市若里1丁目1-3)



Jibunキャッシュサービスお取扱明細票

毎度ご利用いただきありがとうございます。

- お取引の明細はご利用のJibunサービスからご確認ください。
- この明細票は紙幣・現金に現金を振り替える際にのみご利用いただけます。

お取扱日	お取扱店舗番・受付番号
04 10 13	1396001リ-0082
カード発行金融機関一店番・科目・口座番号	

お取扱金額	1	0	0	0	0	0
お振込金額	振込	0	0	0	0	0
手数料	¥440	お取引金額	¥9,000*			
時刻	14:43	お取引後残高				
照会コード	*****					

トウフツツ・ツアース(カ様
おつり ¥560*

コハラコイ様

印紙税申告納
付につき印紙
宛先書添付済

アルプス中央信用金庫

視察研修 「第17回全国市議会議長会研究フォーラム」 in 長野

—デジタルが開く地方議会の未来—

会派：改進黨

(1) 期日 令和4年10月19日(水)

(2) 場所 長野市ホクト文化ホール

(3) 内容

1) 基調講演 「コロナ後の地域経済」 (株)経営共創基盤グループ会長
富山 和彦 氏

1・日本経済復興の本丸はローカル経済圏、中堅・中小企業経済圏である

①ローカル経済圏、中堅・中小企業経済圏こそが日本経済の主流！

—GDPの7割、雇用の8割、そして、その比率は上昇を続ける

②労働生産性の低さ、マネジメントレベルの低さこそが成長の機会！

—100m走10秒の選手を8秒にするのは、ほぼ不可能だが・・・

—そもそも100m走15秒でOK、かつスモールでも勝負できる事業特性

③GからL(ローカル)へ流れは変わる、ローカルのCX・DXを起動せよ

—「エッセンシャルワーカー」こそが、これからのコア中間層を形成すべき

—L型産業こそエッセンシャルインダストリーとなる

・グローバル産業は、大量の中間階級雇用を生まない時代⇒役割は所得収支
の稼ぎ手

④Lの世界の両利き経営、CX経営とは⇒密度の経済性とCX・DXで大きな
チャンス到来

—「分ける化」「見える化」地道かつ徹底的CXがDXにつながる事業特性

—桁違いに安いコストで最先端のデジタル技術を使い倒せるクラウドDX
時代

*CX=カスタマーエクスペリエンスで顧客体験をさす。

2) パネルディスカッション

『地方議会のデジタル化の現状・課題と将来の可能性』

*コーディネーター 人羅 格 氏(毎日新聞社論説委員)

*パネリスト 岩崎 尚子氏(早稲田大学電子政府・自治体研究所教授)

牧原 出 氏(東京大学先端科学技術研究センター教授)

湯浅 壘道氏(明治大学公共政策大学院ガバナンス研究科
教授)

寺沢さゆり氏(長野市議会議長)

#1. 委員会等のオンラインの開催 2. 会議録のICT化

3. タブレット端末の議会導入 の成果と課題の議論

—議会のデジタル化の目的は、あらゆる災害時にも議会機能を十分に発揮し、住
民とのコミュニケーションを確保すること・域内リーダーシップ・市民参加

伝票番号	起案日	会派	経理責任者
7	R4. 11. 17	改進の会	宮下稔

令和4年度 駒ヶ根市議会政務活動費 支出票				
予算科目	収入	支出	科目	調査研究費
収入金額		円		
支出金額		145,874 円		
内容		相手方		
11/15-17 会派行政視察旅費		近畿日本ツーリスト他		
領収年月日・氏名				
別紙のとおり				

令和4年度 会派 あかつき・改進の会合同視察 会計

宮下 稔 精算分

令和4年11月15日～17日 山形県遊佐町・上山市・高畠町

費用項目	支払総額	個人負担額 (÷4)	政務活動費 個別算入額	その他 個人負担額	備考
近ツー扱い交通費宿泊料	268,080	67,020	62,170	4,850	
上記振込手数料		330	330		手数料は各自都合
小計①	268,080	67,350	62,500	4,850	
タクシー代 (庄内空港-遊佐町役場)	● 9,500	2,375	2,375	0	
タクシー代 (酒田駅-ルートイン)	● 1,220	305	305	0	
夕食代(ゆた華)	18,350	4,588	0	4,588	
高速バス代 (酒田駅-山形駅)	● 9,500	2,375	2,375	0	4回回数券
タクシー代 (ルートイン-酒田駅)	● 1,130	283	282	1	
タクシー代 (かみのやま温泉駅-上山市役所)	● 3,040	760	760	0	
上山市視察料	● 5,000	1,250	1,250	0	
タクシー代 (あずま屋-かみのやま温泉駅)	● 700	175	175	0	
タクシー代 (高畠駅-高畠ワイナリー)	● 700	175	175	0	
タクシー代 (ワイナリー-亀岡文殊-高畠駅)	● 3,940	985	985	0	
視察先への手土産代	● 6,800	1,700	1,700	0	
事務局への土産代	650	163	0	163	
小計②	60,530	15,133	10,382	4,751	
視察関係総費用合計	328,610	82,483	72,882	9,601	

共通預り金精算

預り金(17,000円*4)	68,000
小計②	60,530
差し引き残額③	7,470
預り金個人返還額	1,868

令和4年度 会派 あかつき・改進の会合同視察 会計

小原晃一 精算分

令和4年11月15日～17日 山形県遊佐町・上山市・高島町

費用項目	支払総額	個人負担額 (÷4)	政務活動費 個別算入額	その他 個人負担額	備考
近ツー扱い交通費宿泊料	268,080	67,020	62,170	4,850	
上記振込手数料		440	440		手数料は各自都合
小計①	268,080	67,460	62,610	4,850	
タクシー代 (庄内空港-遊佐町役場)	9,500	2,375	2,375	0	
タクシー代 (酒田駅-ルートイン)	1,220	305	305	0	
夕食代(ゆた華)	18,350	4,588	0	4,588	
高速バス代 (酒田駅-山形駅)	9,500	2,375	2,375	0	4回回数券
タクシー代 (ルートイン-酒田駅)	1,130	283	282	1	
タクシー代 (かみのやま温泉駅-上山市役所)	3,040	760	760	0	
上山市視察料	5,000	1,250	1,250	0	
タクシー代 (あずま屋-かみのやま温泉駅)	700	175	175	0	
タクシー代 (高島駅-高島ワイナリー)	700	175	175	0	
タクシー代 (ワイナリー-亀岡文殊-高島駅)	3,940	985	985	0	
視察先への手土産代	6,800	1,700	1,700	0	
事務局への土産代	650	163	0	163	
小計②	60,530	15,133	10,382	4,751	
視察関係総費用合計	328,610	82,593	72,992	9,601	

共通預り金精算

預り金(17,000円*4)	68,000
小計②	60,530
差し引き残額③	7,470
預り金個人返還額	1,868

〒399-4192
長野県駒ヶ根市
赤須町20-1

駒ヶ根市議会
宮下 稔 様

No. SS-0128-20221107-0002-2231001

お支払いのご案内	お支払期限	2022年11月11日
	取扱金融機関	[REDACTED]
	支店名	[REDACTED]
	口座番号	[REDACTED]
	口座名	キンキニッポ ツーリスト(カ) 近畿日本ツーリスト株式会社 長野支店 支店長 [REDACTED]

恐れ入りますが振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。

◆ ご利用明細 いつもご利用いただきありがとうございます

ただいまのご利用の明細は下記のとおりでございます。どうぞお確かめのうえ大切にお持ち帰りください。なお、裏面もあわせてご覧ください。

年 月 日	取扱店番号	機械・処理番号	銀行番号
041110	557010177	0143	
店舗番号	口座番号		
09	[REDACTED]		
お取引内容	ご利用手数料 (消費税込)	お取引金額	
お支払		¥67,350	
お取引時刻	お取引後残高		
13:15	¥402,501		
[REDACTED]			
受取人 キンキニッポ ツーリスト. カナ様			
依頼人 ミヤシタ ミノル 様			
振込日 04-11-10			
振込金額 ¥67,020			
振込手数料 ¥330			
1110038			
印紙税納付につき長野 税務署承認済			XXXXXX

謹
ま
た
以
て

近畿
長
〒38

T I

承
担

◆ 八十二銀行

請 求 書

改進黨の会
宮下 稔 様

No. SS-0128-20221107-0002-2231001
発行日：2022年11月07日

ご請求金額	¥67,020-
-------	----------

近畿日本ツーリスト
長
支店長 [REDACTED]

旅行期間 2022年11月15日～2022年11月17日
参加人員 1名
行 先 東北；山形県

項目 (摘要)	単 価	数 量	小 計	税区分
高速バス (駒ヶ根BT～新宿バスタ)	¥4,000	1名	¥4,000	10%
JR運賃 (新宿～浜松町)	¥200	1名	¥200	10%
東京モノレール	¥500	1名	¥500	10%
航空機運賃 (羽田-庄内)	¥17,070	1名	¥17,070	10%
JR運賃 (遊佐～酒田)	¥240	1名	¥240	10%
宿泊代金 (1泊素泊まり)	¥9,000	1名	¥9,000	10%
JR運賃 (山形～駒ヶ根)	¥10,010	1名	¥10,010	10%
宿泊代金 (1泊2食付き)	¥16,650	1名	¥16,650	10%
JR料金 (つばさ)	¥4,620	1名	¥4,620	10%
JR料金 (あさま・しなの)	¥3,730	1名	¥3,730	10%
旅行傷害保険	¥1,000	1名	¥1,000	10%

	取扱額	内消費税
10%対象	¥67,020	¥6,002
軽減税率8%対象		
8%対象		
課税対象外		
非課税		
お取扱総額	¥67,020	¥6,002
既受領額		
ご請求金額	¥67,020	

<お客様用>

〒399-4192
長野県駒ヶ根市
赤須町20-1

駒ヶ根市議会
小原晃一様

No. SS-0128-20221107-0005-2231001

お支払いのご案内	お支払期限	2022年11月11日
	取扱金融機関	[REDACTED]
	支店名	[REDACTED]
	口座番号	[REDACTED]
	口座名	キンキニツポ ツーリスト(カ) 近畿日本ツーリスト株式会社 長野支店 支店長 吉江 覚

恐れ入りますが振込手数料はお客様のご負担にてお願いいたします。

謹啓
また、ご
以下、ご

近畿日
長野
〒380-0

T E L

承認者
担当者

ご利用明細 いつもご利用いただき
ありがとうございます

ただいまのご利用の明細は下記のとおりでございます。どうぞお確かめの
うえ大切にお持ち帰りください。なお、裏面もあわせてご覧ください。

年月日 取扱店番号 機械・処理番号 銀行番号
041110 557020069
店舗番号 口座番号

09 現金扱
お取引内容 振込(消費税込) お取引金額
お振込 ¥67,460
お取引時刻 11:11 おつり ¥2,540

受取人 キンキニツポ ツーリスト. カナ様
依頼人 コハラ コウイチ 様
振込日 04-11-10
振込金額 ¥67,020
振込手数料 ¥440
1110011

印紙税申告納
付につき長野
税務署承認済

八十二銀行

請求書

改進の会
小原晃一様

No. SS-0128-20221107-0005-2231001
発行日：2022年11月07日

ご請求金額	¥67,020-
-------	----------

近畿日本ツーリスト
長野
支店長 [REDACTED]

旅行期間 2022年11月15日～2022年11月17日
参加人員 1名
行先 東北；山形県

項目(摘要)	単価	数量	小計	税区分
高速バス(駒ヶ根BT～新宿バスタ)	¥4,000	1名	¥4,000	10%
JR運賃(新宿～浜松町)	¥200	1名	¥200	10%
東京モノレール	¥500	1名	¥500	10%
航空機運賃(羽田～庄内)	¥17,070	1名	¥17,070	10%
JR運賃(遊佐～酒田)	¥240	1名	¥240	10%
宿泊代金(1泊素泊まり)	¥9,000	1名	¥9,000	10%
JR運賃(山形～駒ヶ根)	¥10,010	1名	¥10,010	10%
宿泊代金(1泊2食付き)	¥16,650	1名	¥16,650	10%
JR料金(つばさ)	¥4,620	1名	¥4,620	10%
JR料金(あさま・しなの)	¥3,730	1名	¥3,730	10%
旅行傷害保険	¥1,000	1名	¥1,000	10%

	取扱額	内消費税
10%対象	¥67,020	¥6,093
軽減税率8%対象		
8%対象		
課税対象外		
非課税		
お取扱総額	¥67,020	¥6,093
既受領額		
ご請求金額	¥67,020	

<お客様用>

領収書

2022年11月15日 -013

メーター運賃 ¥9,500円

合計 ¥9,500円

《お支払内訳》

現金支払 ¥9,500円

車種番号 908

毎度ご乗車ありがとうございます。

酒田第一タクシー株式会社

酒田市あきほ町651-4

☎ (0234)22-9444

☎ (0234)22-3630

お忘れ物やお気付きの点はお気軽にご連絡下さい。

領収書

2022年11月15日 -003

メーター運賃 ¥1,220円

合計 ¥1,220円

現金支払 ¥1,220円

車番 608

毎度ご乗車ありがとうございます。

(株)観光タクシー

酒田市泉町223

お忘れ物・お問い合わせは

下記までご連絡下さい。

☎ 0234-43-0303

交通(株)

庄交バスターミナル

☎ 0234-24-9292

山形・仙台行き高速バス

高速バス予約センターへ

☎ 0235-24-7600

☎ 0234-24-7600

受付時間 9:00~18:00

2022-11-15 17:27

株 (0574)

山形回数券 ¥9,500

合計 10.0% ¥9,500

税 ¥833

計 ¥9,500

預り ¥10,500

約 ¥1,000

領収書

2022年11月16日-001

メーター運賃 ¥1,130円

合計 ¥1,130円

現金支払 ¥1,130円

車両番号 602

毎度ご乗車ありがとうございます。

港タクシー(株)

酒田市二番町9-2

☎ 0234-22-4622

お忘れ物やお気付きの点は
お気軽にご連絡下さい。

領収書

No.6220

日付 2022年11月16日 13:22

車番 000318 0000

基本運賃 ¥3,040円

合計 ¥3,040円

上記の様に領収致しました

毎度ご乗車有難うございます。

お忘れ物はございませんか。

観光タクシー(株)

山形営業所

TEL 023-622-7288

上山営業所

TEL 023-672-2323

納入通知書兼領収書

〒 399-4192

長野県駒ヶ根市赤須町20番1号

駒ヶ根市議会 議長 小林敏夫

様

令和 4年度

現年

調定番号

1003739

納付書番号

5678

担当課 市政戦略課

金額

5,000 円

摘要 上山市先進的取組に係る視察受入(上山型温泉クアオルト事業)

会計 01 一般会計

款 21 諸収入

項 05 雑入

目 03 雑入

節 01 雑入

細節 99 その他臨時的雑入

細々節 00

納期限

令和 4年11月16日

上記の金額を納期限までに

納入してください。

上山市長

横戸 長兵衛



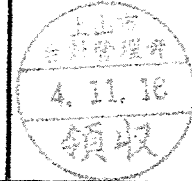
上記の金額を領収しました。

領収日付印

上山市会計管理者

分任出納員

取扱金融機関



(納入者保管)

領収書

No. 6542

日付 2022年11月17日 09:25

車番 000314 0000

基本運賃 ¥700円

合計 ¥700円

上記の様に領収致しました
毎度ご乗車有難うございます。
お忘れ物はありませんか。

観光タクシー(株)

山形営業所

TEL 023-622-7288

上山営業所

TEL 023-672-2323

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。
無線番号 1067号
2022年11月17日

乗車料金 ¥700円

立替金 円

(現金・チケット・クーポン)
上記の通り正に領収致しました。

(有)まほろば合同タクシー
東置賜郡高島町大字高島611
TEL 0238-52-1420

領収証

毎度ご乗車ありがとうございます。
無線番号 001335号
2022年11月17日

乗車料金 ¥3940円

立替金 円

(現金・チケット・クーポン)
上記の通り正に領収致しました。

(有)まほろば合同タクシー
東置賜郡高島町大字高島611
TEL 0238-52-1420

領収書 駒ヶ根市議会 様

領収番号000299
366001

¥4,700- 税抜額
消費税等

¥4,352-
¥348-

国行政視察お土産代 (F2350 x 2479)

2022年11月09日 上記正に領収致しました

洋菓子の店
サカマ
駒ヶ根市広小路 ☎83-2647

サカマ洋菓子店
長野県駒ヶ根市中央15-4
TEL 0265-83-2647
印刷面を内側に折って保管して下さい



印

999-830 /	4577-8232-2200
023472-5889	11 10
小形県飽海郡 遊佐町遊佐字 舞鶴 262番地 遊佐町役場 議事録局	お菓子
999-4 / 92	0
1265 83 2111	043 081
長野県駒ヶ根市 赤須町2-1 駒ヶ根市議会 竹本 様	1050 (正) (009)
クローネメンバーズに登録すると、 受け取る・送るが便利になります	ヤマト運輸 株式会社 お荷物のお問い合わせは ヤマト運輸ホームページへ
	a 4 5 7 7 8 2 3 2 2 0 0 a

023472-1111	11 10
小形県上小市河崎 一丁目1-10	
上小市役所 議事録事務局	
999-4 / 92	0
1265 83 2111	043 081
長野県駒ヶ根市 赤須町2-1 駒ヶ根市議会 竹本 様	1050 (正) (009)
クローネメンバーズに登録すると、 受け取る・送るが便利になります	ヤマト運輸 株式会社 お荷物のお問い合わせは ヤマト運輸ホームページへ
	a 4 5 7 7 8 2 3 2 2 0 9 3 a

行政視察報告書

期 日	令和4年11月15日(火)～17日(木)
出張者氏名	会派 あかつき・改進黨 (代表) 宮下 稔 竹村知子 小原茂幸 宮下 稔 小原晃一
主たる視察地	目 的
I 山形県 遊佐町	・少年議会(正式名称:少年町長・少年議会公選事業)について
まとめ	<p>遊佐町では、社会教育・生涯学習の一環として、若者の力によるまちづくりをめざし、遊佐町在住・在学の中学生と高校生の中から少年町長と少年議員を直接選挙で選び、少年議会を開催している。少年町長と少年議員は、遊佐町の若者の代表として中学生・高校生の政策を議論して決めていく。町では、その政策を尊重し実現を助け、また少年町長と少年議員は、自分達の決めた政策を実現実行している。 第16回マニフェスト大賞成果賞最優秀賞を受賞(2021年)</p> <p>遊佐町の少年議会は平成15年、当時の小野寺喜一郎町長の発案で始まった。青少年活動推進条例により、当初から行政、教育委員会、町内中学校、町内外の高校と連携して開始された。後任となった現在の時田博機町長(4期目)にも引き継がれ、本年度20期を迎えた。政策予算を計上し、行政がプロジェクト会議を設置し全面的に支援する試みが、少年事務局長、少年監査委員の設置なども行い、継続・発展させてきた要因と考えられる。</p> <p>遊佐町が一丸となり取り組んできた少年議会は、子どもたちにとって、自らの意見を言える、他者との話し合いをおこない調整する、町に住民の1人として参画する、町の未来を共に考えるなど、議会制民主主義を実践し、子どもたちの自主意識を育て、自律した住民を育てることに成功しているといえる。</p> <p>少年議会の政策を充実するために、大人の議員たちの意見も参考にしたいという少年議会からの申し出により、第17、18期に遊佐町議会との意見交換会を行った。第19期から定例化となり、年間スケジュールの一部として実施することになった。</p>

事項 1

I 山形県遊佐町で行われている少年議会について、状況を視察し、当市の子ども未来会議に活かせるものはないか、少年議会について

1.遊佐町（ゆざまち）の概要

庄内平野の北端に位置し山形県の最北端、秋田県との県境に位置する。北には鳥海山が聳え、中央部には庄内平野が広がり、町全体を横切るようにして月光川が流れる。町南部の海岸線には砂浜が広がり、夏には海水浴が楽しめる。北部海岸線は岩礁が広がっており良い漁場となっている。酒田市に隣接し庄内空港へは自動車で 40 分ほどの位置にある。

令和 3 年 8 月に町庁舎を新築した。現在、町内には中学校 1 校、高校 1 校、小学校が 5 校あるが、令和 5 年度から小学校を統合し 1 校のみとなる予定である。

特産品としては、稲作やパプリカを筆頭に、春はアスパラガス、夏は岩カキや庄内砂丘メロン、秋は鮭や庄内柿、冬は促成山菜などがあり、山と海、湧水の恩恵を受けた自然豊かな町である。

人口 12,820 人 世帯数 4,942 世帯（令和 4 年 11 月末） 議員定数 12 名

2.視察事項

遊佐町少年議会（少年町長・少年議会公選事業）について

- ・少年議会開催の目的、事業の経過と町職員のかかわり方
- ・高校中学校との連携の仕方、
- ・成果及び今後の展望などについて

対応：市議会副議長・斎藤弥志夫 氏、

教育課社会教育係長・斎藤浩一 氏、同主事・風間雅文 氏

事業のきっかけ

少年議会が誕生する前、遊佐町では人口減少、少子高齢化、職住分離、生活形態の多様化等が問題となっていた。このため、地域の中心となる若者の育成や、若者の活躍の場を作るための環境づくり、若者の力・意見を取り入れたまちづくりが求められていた。

そこで、「あなたが、君たちが、町長だったら、議員だったら！どう考え、どう行動をするか」、まちづくりの担い手の意見や願いをもとに、協働の力で自分たちが求める遊佐町を目指し、①自ら立候補する、②政策を掲げる（マニフェスト）、③町内すべての中学生、高校生で選ぶ（選挙する）、④独自に使える施策予算を持つ、⑤彼らの町に対する政策提言を受け止め行政に反映する、という少年町長、少年議会を発足させた。

事業のねらい

- 1) 若者たちが、自らの代表を直接選び、政策を実現していくことで、学校外で民主主義を実際に体験・学習することにより社会の構成システムを学ぶ。
- 2) 中高校生等の未来を担う若者の視点から、町政への提言や意見を町が積極的に採り上げることを通じて、若者の町政参加を促す。

3) この事業に関わるすべての関係者が、若者の町政に対する意見に学び、併せて若者たちが、社会システムや民主主義を相互に学ぶ場としたい（相互教育）。

事業の特徴

遊佐町の少年議会は、選挙や所信表明演説、政策提言や一般質問など、大人の議会と同様の、しっかりとした仕組みで運営されている。また、投票の際には有権者にアンケートを行い、「遊佐町が好きか、どんな町になってほしいか、少年議会と一緒にしたい事」などを調査し、有権者の意見を政策に反映させている。

少年議会の定員は、少年町長1名、少年議員10名（立候補者が多い場合は、副少年町長、少年監査委員、少年事務局長、少年事務局次長が設けられる）。選挙権・被選挙権を持つのは、町内在住・在学の中学生と高校生で、定員以上の立候補が得られた場合は、有権者全員が投票する。定員を下回る年もある。

1) 社会教育係を中心に全課で対応

事務局は教育委員会の社会教育係にあるが、町では「プロジェクト会議」を年度のはじめに実施する。プロジェクト会議の委員は、選挙管理委員会、議会事務局、企画課企画係、教育委員会から組織された14名が関わっている。

プロジェクト委員では少年議会事業での役割をそれぞれが担い協力している。対象となる学校への説明会や投票作業、開票作業も各委員が協力している。また、実際の選挙に使用される投票箱や議員バッジなどを使用するため、その管理をしている各課への協力をお願いしている。

2) 若者の主体性を重んじる

町職員の役割は、事業が円滑に進むように取り組むことだが、中高生の主体性を何よりも重んじることにある。事務作業は職員が行うが、基本的に会議の進め方、立案する政策の内容、政策の実現の仕方などはすべて少年議会内で行っている。（大人が何か意見を言ってしまうと、それが正しいと捉えられてしまう可能性があるため）

3) 学校との連携・協力

有権者に関心を持ってもらうためや立候補者の確保のために、学校への事業説明会を開催している。有権者が通う町内の中学校、町内（1校）及び隣接する酒田市（5校）の高校へは事業が始まる前の5月上旬に事業説明会を開催し、立候補者の確保に努めている。各学校からは少年議会担当の先生を配置してもらい、遊佐町在住・在学の生徒を集めてもらっている。また、立候補者の取りまとめや選挙となった際の投票やアンケート回収など、少年議会に関わることを引き受けていただいている。学校側の協力無しで事業を進めることはできない。

また、町内の小学校6年生を対象に事業説明会を行っている。未来の有権者に少年議会の活動に関心を持ってもらうことを目的としている。

4) 結果として

毎回積極的な立候補があり、投票率は60%～80%台になる。年間14、5回にわたる自分達だけの議会とそこで決定された制作予算（現在45万円）の下、ゆぎミュージックフ

フェスティバルの開催、被災地ボランティア、老人ホームへの訪問、特産品の開発・販売 & レシピ化と情報発信、遊佐町イメージキャラクターの誕生、町内イベントを集めた冊子の制作、手作りベンチの制作と設置、スタディースペースの開催、少年議会のガイドブック（トリセツ）の作成、オリジナルかるたの作成などが提案され実現された。

一方、町当局に対しては防犯灯やガードレールの設置等々の政策提言を、JR 東日本には、帰宅時間帯の電車増便の要望などをおこなった。

5) 事業の効果

少年町長や少年議員らは、遊佐町に関心を持つようになった。自信と責任が生まれた。地域におけるリーダーが育ち始めている。

地域住民にとっては、挨拶の仕方、人前での発言が「頼もしくなった」「上手になった」との声がある。地域団体から少年議会に意見やアイデアを求めるケースも出てきた。

6) 今後の課題

有権者（中高生）や大人に本事業の更なる周知が必要。また、立候補者の確保のために、有権者（中高生）に興味を持ってもらえるよう、活動内容の PR と保護者や関係機関への更なる協力の呼びかけが必要。

3. 考察

遊佐町の少年議会には、提唱者である前町長の小野寺喜一郎氏の思いが深く色づけられている。文献等資料によれば、「戦後、農業から半分以上の人が他産業に流れていったんです。そんな中、私は地域の青年団と出会い、地域の在り方と平和と民主主義をどう築くか考えました」。戦後、農家に生まれた小野寺氏は、青年団などで活躍し地域をつくりあげていく経験を積み重ねたという。その一環で西ドイツを訪れた経験から、「1975年ごろのドイツでは地方分権が進んでいました。ヨーロッパの若者は政治に不満を抱いたら行動して変える。地域の在り方は様々。日本とは全く違う。ただ、日本の若者にも一人の人間として行動する力はあると思っています」と語っている。

地域の人々が若者について共に生きている生活者であることを認識し、若者自身が地域社会の一員であることを自覚して社会システムを理解することにより、若者の地域社会での居場所（活躍の場）を明らかにしたと言える。子どもたちが変われば親も変わる。その成果は、地域自治の活性化や国政選挙などの投票率の高さにも表れてきている。

一方、少子化の波により、発足当初の有権者は 1200 人以上いたというが、20 年後の現在は 700 人前後に減少している。

今回の視察に際して、齋藤副議長によれば、開始当初の提案であった通学路の街燈設置、災害への備え（避難路、看板、避難所）などの行政提案があったが、その後、期を重ねるによって、町の特産品開発、観光マップの作製、音楽祭の実施など、課外授業のイベント化してきたという感想を語った。
(文責：小原茂幸)

会派あかつき・改進の会 行政視察調査報告書

期 日	令和4年11月15日(火)～17日(木)
出張者氏名	会派 あかつき 竹村知子(会派長) 小原茂幸(副会派長) 会派 改進の会 宮下 稔(会派長) 小原晃一(副会派長)
主たる視察地	目 的
山形県遊佐町	・少年議会について
山形県上山市	・上山型温泉クアオルト事業によるまちづくりについて

調 査 の 概 要

1. 上 山 市

【市の概要】(令和4年10月末日現在)

- ・人口 28,655人 11,246世帯
- ・面積 240.93km² 人口密度 117人/km²
- *令和2年度決算合計 187億4,400万円
- ・令和2年度地方税収入 37億1,000万円
- ・ 〃 地方交付税 41億1,000万円
- ・ 〃 当初予算総額 141億5,000万円
- ・ 〃 民生費 45億4,900万円
- ・市内支所数 1支所6出張所
- ・議員定数 15人(女性 2人)

駒ヶ根市(10月1日現在)

- (人口 31,783人 13,289世帯)
- (面積 165.86km² 密度 191人)
- (決算合計 184億4,400万円)
- (地方税収入 46億1,000万円)
- (地方交付税 35億2,000万円)
- (予算総額 136億 100万円)
- (民生費 41億8,500万円)
- (支所数 2支所 行政区数 16区)
- ((議員定数 15人(女性4人))

【市の特徴】

- ・山形県の南東部に位置し山形市と南陽市に接し周囲延長約84kmに及ぶ城下・温泉・宿場町。
- ・昭和29年10月1日、町村合併促進法に基づき「観光を中心とした上山町」と「米・果樹生産地対の西郷、本庄、東、宮生、中川」の1町5ヵ村が合併し、面積196.3km²、人口36,941人の『田園観光都市』をスローガンとした上山市が発足した。
- ・その後、久保手(旧本沢村)、中山(旧赤湯町)、金瓶(山形市)及び山元村が編入合併し、現在は面積241km²、人口28,655人(1年間で500人減少)である。
- ・“また来なくなるまち ずっと居たいまち ～クアオルト かみやのやま～”【第7次上山市振興計画(平成28年度～令和5年度)における将来都市像】(令和2年4月～後期基本計画)により、市民が地域を担う一員として力を発揮し、市民みんなで課題を解決することにより、いつまでも住み続けたいと思えるまちを創ること、また、就学・就業を理由に転出した人が戻って過ごしたいと思える魅力あふれるまちの実現を目指している。

*実現ための施策の大綱（6本柱）

- ・はぐくむ『笑顔いっぱいのみち』
- ・やすらぐ『元気であたたかいまち』
- ・にぎわう『魅力と活力あふれるまち』
- ・うるおう『快適に暮らせるまち』
- ・つながる『みんなで創る住みよいまち』
- ・すすめる『施策実現のための行政運営』

#視察対応者 ・長澤議長 ・議会事務局 齊藤主任 ・佐々木クアオルト推進室長
・木村気候性地形療法ウォーキングガイド(NPO蔵王テラポイント協会理事長)

(I) 【“心と体がうるおう” まちづくり 上山型温泉クアオルト事業について

(1) 地域の特性

- ①山形県の南西部に位置し開湯560年の歴史ある“かみのやま温泉”をはじめ蔵王連峰に抱かれ城下町・温泉町・宿場町の3つの顔を持つ全国でも珍しいまち(長野県諏訪市と並んで)。
- ②伝統あふれる歴史・文化的資源(上山城、沢庵和尚、春雨庵、斉藤茂吉ほか)、果樹(サクランボ、ラ・フランス、ぶどう)をはじめとする旬の食、ワイン特区認定の上山ワイン、四季折々に姿を変える自然環境など、地域資源が豊富。
- ③「蔵王坊平アスリートビレッジ」が、文部科学省「ナショナルトレーニングセンター高地トレーニング強化拠点施設」に東北で唯一指定される。
- ④人口が1ヵ月で約30人減少するまちで、高齢化率39.7%(令和4年4月)。年間宿泊客数は129,715人(令和3年度)。
- ⑤アクセスはJR山形新幹線で東京駅〜かみのやま温泉駅まで乗り換え無しで約2時間半。

(2) 上山型温泉クアオルト事業の歩み 平成20年度(2008)に着手

*ドイツ型クアオルトを参考に日本型・上山型クアオルトにアレンジ

1) 導入のきっかけ

- ①歌人齊藤茂吉が、文学探究のために大正13年(1924)4月ドナウ川の源流をたどり訪ねたドイツ連邦共和国ドナウエッシンゲン市と交流を行い友好を深めた歴史から平成7年3月21日に友好都市の盟約を締結。
- ②市民の1人であり上山市役所職員となる小関信行氏は、ドイツに渡り「ドイツ バーデン・ビュルテンベルグ州における温泉保養地の現状と取り組み」を研究し日本観光研究学会に2005年12月に発表。小関氏が、前市長阿部氏にクアオルトを提案する。
*クアオルト：ドイツ語で「健康保養地・療養地」の意味＝“心と体がうるおう”まちづくり 日本型クアオルトは、地域の自然環境や温泉を活用する「運動指導」を主にして、医療としてではなく、住民の健康づくりや予防を推進するもの。

③H19年度当時の状況

- ・課題1：市民1人当りの年間医療費312,335円で13市中ワースト1位
- ・課題2：市民の高齢化率29.5%で 13市中ワースト2位
- ・課題3：年間宿泊者数の激減 H4年63万人⇒H20年34.4万人

④平成20年度 将来都市像「また来たくなるまち ずっと居たいまち ～クアオルトかみのやま」まちづくりがスタート

⑤事業目的：市民の健康増進、交流人口拡大による地域活性化

2) 上山型温泉クアオルト構想 平成25年度に策定～令和4年度 令和2年度改訂

①SDGsに関連し「健康」「観光」「環境」の3つのプロジェクトを設定。

- ・「健康プロジェクト」には、生活習慣病や介護予防、地元企業における健康経営の推進、健康ウォーキングの普及・拡大、文化芸術に親しめる環境づくり等を位置付け
- ・「観光プロジェクト」には、観光プログラムの充実、中心市街地の賑わいづくり、公衆浴場の利活用促進、多様な返礼品によるふるさと納税の充実等を位置づけ
- ・「環境プロジェクト」には、地球温暖化防止対策、ごみ減量化、公園の長寿命化、駅前周辺整備等を位置づけ

3) 具体的なクアオルト事業内容

①クアオルト健康ウォーキング（運動）

- ・ミュンヘン大学アンゲラ・シュー教授認定の日本初の8コースを設定。かみのやま温泉周辺の高度180mの里山から、蔵王連邦の魅力を体験できる1,450mの樹氷原までの多彩なコースで、全長3.7km・高低差86mの初心者コースから全長3.2km、高低差310mの健脚コースがある。専門ガイド30名（実質15名で現在活動）が分担して、年間360日「気候性地形療法」を活用してウォーキングを開催。歩くときのキーワードは『冷たくさらさら』『頑張らない』

*気候性地形療法:運動の強さを計測した傾斜のある野山のコースを体表面をさらさらに保ち、自分の体力にあったスピードでウォーキングすることにより、運動リスクを軽減しながら持久力と筋力を強化し通常の運動より楽に、より大きな効果を得ようとするもの。チェックポイントで血圧・心拍数・体表面温度をはかりシートに記入し「自分の体力に合わせて、体の変化を実感しながら楽しくウォーキング」をする。

②四季折々の食（栄養）の提供

- ・旬産旬消のカラダに優しい料理の提供 ヘルスツーリズム認証プログラム
- *クアオルト膳の提供（8旅館・1店舗） クアオルト弁当の提供（4店舗）
- かみのやまワインの提供

③かみのやま温泉（休養）の活用 市内40軒の温泉旅館。3,400人宿泊可能。

- ・あたたまりの湯（美肌の湯）ほか 共同浴場4ヶ所、足湯5ヶ所

④ICTを活用した健康ポイント事業 3年間で市民1,200名加盟。

- ・活動量計（駒ヶ根市と同様）を用いて糖尿病や高血圧病等の解決を目的として、ウォーキングを推奨。市医師会と連携し、健康データ・医療費影響まで分析。
- ・健康づくりやウォーキングを行うと8,000歩で、市内37ヶ所で読み取り年齢別に商品券を付与される。市内19企業が活用。

⑤東北地方唯一の「宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）」の実施

- ・H27～30年度に特定保健指導対象者、メタボ予備群を対象に「体験型」の保健指導を企業・健保組合、市民に呼びかけ実施。

⑥健康経営を実現できるフィールドづくり

- ・蔵王高原を中心に企業が“健康経営×SDGs”実現する取り組み

*企業従業員を「心と体の健康づくり」「社員研修・社内会議」「社員・家族旅行」の目的に受け入れる。

- ・市内・県内外の企業115社（市内30／市外55／県外30）に「優良法人申請」を

提案して、コロナ禍で心と体が心配な従業員に「質の高い体験プログラム」を提案。

- ・全23メニュー体験プログラムの開発
- *フィジカル系・メンタルヘルス系＝五感を開放する森林浴、森林浴エクササイズほか
- *コミュニケーション＝スポーツ鬼ごっこ、コラージュ制作ほか
- *健康・環境学習系＝健康・栄養教室、禁煙教室、SDGs実践講座、森ヨガほか

⑦企業との連携 *でん六（まめ）、山形パナソニック、SUNTORY、ほか

- ・H28～30年にかけて、太陽生命保険（株）、SOMPOひまわり生命保険（株）、東京海上日動火災保険（株）、大塚製薬（株）と「社員のクアオルト体験、福利厚生旅行、宿泊型新保険指導等＝健康の増進に関する包括的連携協定」を締結。
- ・“クアオルト かみのやま”健康経営相互応援協定を東北初・県内外10社と締結

⑧広域連携

- ・日本クアオルト協議会＝平成27年1月設立。全国8自治体（6市2町）加盟。
- *大分県由布市・和歌山県田辺市・山形県上山市（H23年、3市で研究会立ち上げ）
石川県珠洲市・秋田県三種町・島根県大田市・兵庫県多可市・岐阜県岐阜市の8つ。
- ・上山市の取り組みが全国へ拡大
- *クアオルト健康ウォーキングが全国26地域で実施。将来的に「公的医療保険の適用」を目指す。

⑨「ゼロカーボンシティ」宣言 令和4年6月表明

- ・令和元～2年度＝上山城・二日町プラザ・しらさぎ保育園空調改修、LED化
- ・令和4～5年度＝体育文化センター・南小ZEB化（太陽光発電の導入、ほか）

⑩上山市役所が「健康経営優良法人2022」を取得

- ・全国6自治体のみ取得（全国2,299社取得の内）、東北では初取得！
- ・クアオルト事業を進める自治体として、どこよりも速く取得。確かな説得力。

⑪上山音楽祭の開催

- ・【上山音楽祭“ル・シャトーかみのやま”】国内屈指の若手演奏家が集結しコンサート。
- ・令和4年3月25日～10日間、「まちなかコンサート」「公開レッスン」「ラストコンサート」「クアオルト健康ウォーキング」「パフェ作り体験」ほかを実施。

⑫クアオルト15周年記念イベント

- ・令和4年9月15日（木）開催 集客500人＋オンライン視聴70人
- ・市民が主役、“笑い”を入れてクアオルトを分かりやすく市民に紹介
- ・特別ゲストに葛西紀明さん。クアオルト漫才・市民の活動発表会「クアー1グランプリ」

(3) クアオルト事業15年を振り返り

1) 取り組みの成果

- ①クアオルト健康ウォーキングに年間約1万人が参加し、毎日延べ約4,200人がウォーキングをしている。年間5回以上参加している人は、H30年度、平均13,591円の医療費が削減された。＜（有）健康支援技術研究所 調査分析＞
- ②ICTを活用した健康ポイント事業では、R2年度、国保医療費 参加者で年間約34,000円の削減。年間1万ポイントで2,500円の商品券付与。参加前と比べ、下肢筋力は全世代で向上。歩数増加は全体の75%。市民のヘルスリテラシーの向上による。

- ③宿泊型新保健指導（スマート・ライフ・ステイ）＜H27～30年度＞は、全38ツアー実施者360人、費用約7.5～10万円/人。ツアー参加者の6ヵ月後の体重－3.5kg、胸囲－4.3cmの成果。ツアー参加者の行動変容率97.2%と高い。
- ④保険会社との連携では、「認知症予防保険新商品」に「クアオルト健康ウォーキング体験ツアー宿泊プラン」を導入し、お客様の送迎を実施。
- ⑤“クアオルトかみのやま”健康経営相互応援協定では、年2回以上「従業員向けに健康づくりや研修」等で、クアオルト体験プログラムを実施。市主催の健康づくり事業に参加。
- ⑥上山市役所が「健康経営優良法人2022」取得により、・受診勧奨強化で健康診断結果「異常なし」3.7%向上、・健康ポイント事業へ約80名が参加し特定保険指導対象者の7割が非該当となった。令和4～6年度に全職員に「健康研修会」を実施する。
- ⑦上山音楽会のコンサートを通して「地域の方と交流を深め技術だけでなく音楽を奏で共有する喜びを体感しながら街＝クアオルトかみやまを音楽でいっぱいにしていく。

2) クアオルト事業15年の振り返り

- ①クアオルトの認知度は、令和3年度調査で81.3%。言葉自体の認知度は高いが、「クアオルト＝ウォーキング・健康に関することのみ」と偏ったイメージを持つ市民が多い。
- ②クアオルト＝“心と体がうるおうまち”の定着と進化。温泉を活用した事業展開が必要。
- ③健康ポイント事業の拡充と働く世代の健康づくりの強化＝アプリケーションの試験的導入、「健康マイスター」の活躍の場の創出。「ベジアッププロジェクト」＝野菜摂取量の見える化の事業展開。
- ④企業が“健康経営×SDGs”を体現するフィールドづくりの強化＝オンラインセミナーの開催、モニターツアーの開催、人材育成、収益確保、自走化を模索。
- ⑤上山市では温泉健康施設（日帰り入浴、運動浴プール）をクアオルト構想のシンボル施設に位置づけ平成27年度から進めてきたが、令和2年2月の市議会臨時会で「市民の理解が得られない・維持管理費が三千万円かかる・温泉の湯量が少ない」等の理由で、否決。

(II) 考察

- ①クアオルト事業が15年の実績と経験を持ってしても、偏ったイメージを持つ市民が多いとのこと。謙遜か。まちづくりとクアオルトと地域資源を融合させた「ブランド化」を構築するには、何をキーワードに据え、地域・市を挙げて官民一体となった「心と体がうるおうまちづくり」を推進していくかが当市にも課題である。
- ②上山市の取り組みは、中ア・菅の台・光前寺、大御食神社、高鳥谷神社を有し歴史・物語・観光・自然資源が豊富な当市においても、十二分に参考となる。
- ③クアオルトやリトリートの理念を実践して行くには、日本クアオルト協議会を始め、駒ヶ根温泉事業協会、フットパスのまほろばの里研究会やボランティアガイド協会、観光協会、ツーリング組織、寺院、関連事業者等々との連携をもとに構想や将来像の樹立が必須である。
- ④旅館や民宿の事業者の中には、「健康プランでは儲からない」という意識があり一考を要す。
- ⑤今年の事業費は、1,300万円でコース維持費が内400万で、協定企業から道具や健康用具の寄付を受けている。協定企業や保険会社との連携が予算・費用の軽減につながる。
- ⑥小学3・4年生の副読本に「クアオルト」を採用して、子ども達が『クアオルトを話す』ことにより家庭内などで認知度UPにつながっているとの情報は参考になる。